埼玉県　ロボット分野における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域
ロボット関連産業領域

2．対象エリア
鶴ヶ島ジャンクション周辺の13市町（川越市、飯能市、東松山市、狭山市、入間市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町、川島町、吉見町、鳩山町）

計画推進の核となる企業
埼玉県ロボティクスネットワーク（以下ロボネット）に参画する企業約1,100社のうち、県内企業約200社

SAITAMAロボティクスセンター（仮称）　※令和10年度開所予定

SAITAMAロボティクスセンター（仮称）（以下センター）イメージ

ロボット開発イノベーションセンター（仮称）イメージ

3．目指す姿（目標）

【現状】県内にはロボット製造に必要な技術を有する中小企業が広く所在

【課題】①企業間マッチング、②開発・事業化支援、③実証フィールド、④技術人材不足

【目標】センターを中心に、ロボット関連企業の集積や県内中小企業の参入が進み、鶴ヶ島ジャンクション周辺地域に一大ロボット産業が形成

・官民設備投資額　約545億円
・付加価値増加額　約121億円
・産業人材育成数　約2,900人
※R13までの合計

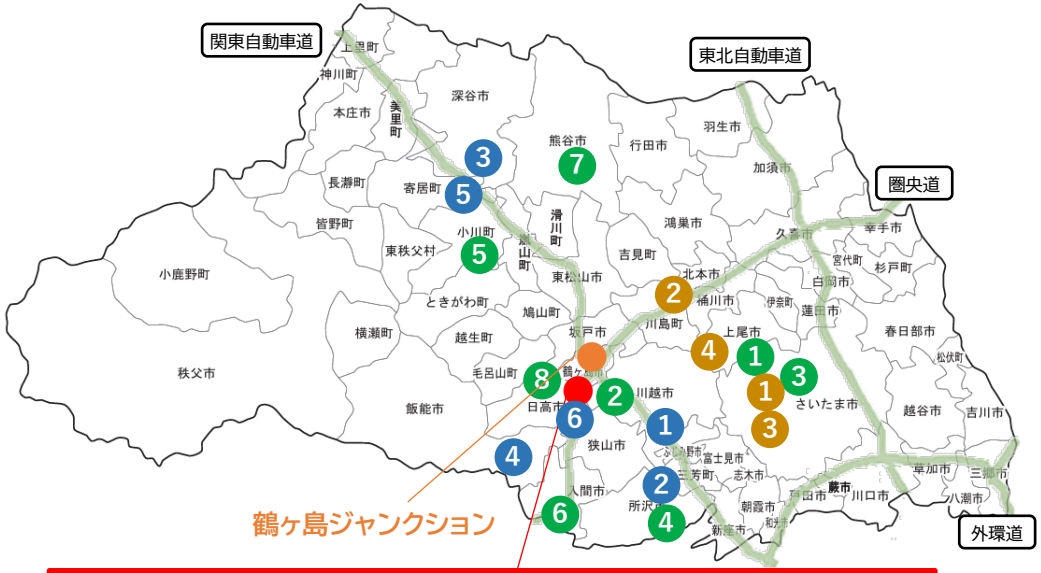
4．勝ち筋

①**連携強化：**県内外1,100以上の企業や大学等が参画するロボネットを生かし新たな開発や参入を実現
②**伴走支援：**センター等における伴走支援により開発から事業化まで一気通貫で支援
③**社会実装：**本県の地理的優位性を生かした多彩な実証フィールドの提供により社会実装を強力に支援
④**人材育成：**高等技術専門校やセンターを通じた、ロボットを作る人材・使う人材を両輪とした人材育成

5．政策手段

①国の組織や福島県をはじめとする他県とのロボネットの接続、企業等が保有する技術を分野別・機能別に整理した技術データベースの整備、開発企業と県内ものづくり企業との技術マッチングの実施、開発企業とユーザーとの商談会の開催、ロボット関連の各種展示会等への出展支援
②専任のコーディネーターが、研究機関との技術相談、実証支援、許可手続、販路開拓、資金調達まで企業の状況に応じて事業化を一貫支援
③渋沢MIX等を活用した県内実証環境の紹介、特区制度活用等による規制緩和の推進
④高等技術専門校における求職者・在職者向け訓練、センターでの技術セミナー等の定期開催や最新の市場・技術動向の収集・発信

埼玉県　ロボット分野における地域産業クラスター計画の概要



拠点施設：SAITAMAロボティクスセンター（仮称）

核となる企業群

埼玉県ロボティクスネットワークに参画する企業

約1，100社のうち、県内企業約200社

SAITAMA Robotics Network
埼玉県ロボティクスネットワーク
A Consortium for Robot R&D and Business

●ロボット開発に取り組む企業例

①イームズロボティクス株式会社
②株式会社アトラックラボ
③株式会社レグミン
④株式会社椿本チエイン
⑤株式会社FaroStar
⑥カベミミデザインズ

●ロボット開発の要素技術を有する企業例

①SMC株式会社
②ヒーハイスト株式会社
③株式会社タムロン
④フクロウビジョン株式会社
⑤株式会社ビー・アンド・プラス
⑥株式会社入曽精密
⑦リケンNPR株式会社
⑧太陽インキ製造株式会社

●AI・ソフトウェア・システムインテグレーション関連企業例

①NECネッツエスアイ株式会社
②株式会社興電舎
③株式会社デジタルメーカー
④パーソルクロステクノロジー株式会社

兵庫県・神戸市　空モビリティ分野（航空機）における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域

航空機製品を核とする航空機産業領域
(航空機・同部分品製造業（輸送用機械器具製造業・航空機用原動機製造業）、金属素形材・鍛造・熱処理（非鉄金属製造業）など)

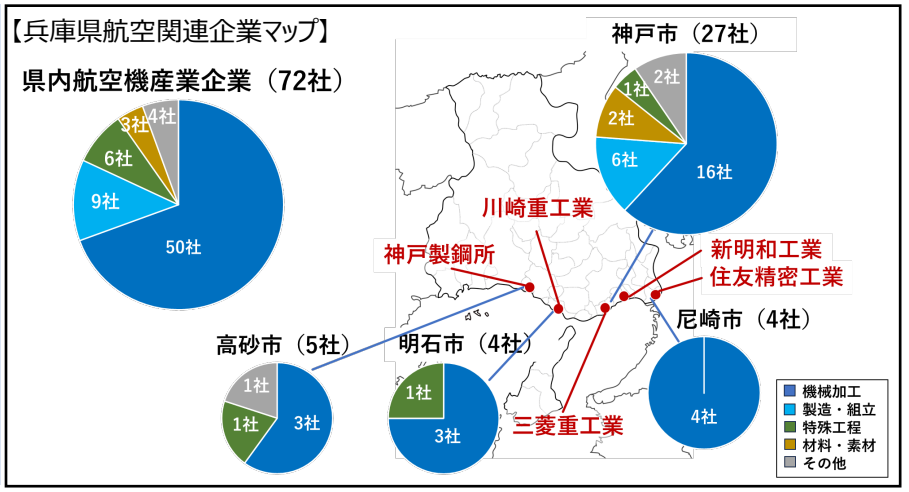
2．対象エリア

⑴特にクラスター形成の核となる区域

阪神・播磨臨海地域（神戸市、尼崎市、明石市、高砂市）

⑵計画推進の核となる企業

川崎重工業㈱、㈱神戸製鋼所、新明和工業㈱
住友精密工業㈱、三菱重工業㈱



3．目指す姿（目標）

⑴現状

〇航空機・同附属品製造業や航空機用原動機製造業の中堅・中小企業が集積
〇計画推進の核となる企業をはじめとする部品加工、精密機械、MRO関連企業が多数立地。コロナ禍で落ち込んだ受注も回復し、新たな投資を検討する企業も多い。
〇次世代航空機に向けた研究開発や工場自動化投資による生産性向上などの課題への対応が必要

⑵目指すべき目標（2030年度）

① 官民設備投資額　211億円
② 付加価値増加額　105億円
③ 産業人材育成数 1,106人

4．勝ち筋

エンジン（MRO含む）・機体・装備品の部品一貫加工が可能な航空クラスターを確立。事業拡張、新規事業展開にあたっては神戸市臨海部にある大規模未利用地（神戸空港島）の活用を図る。

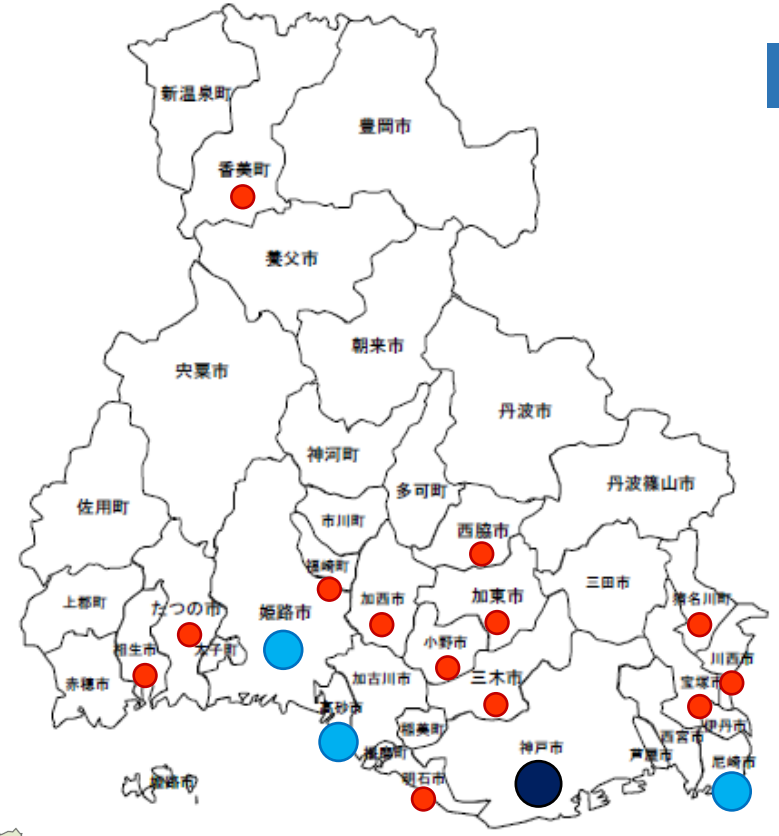
【基本戦略】

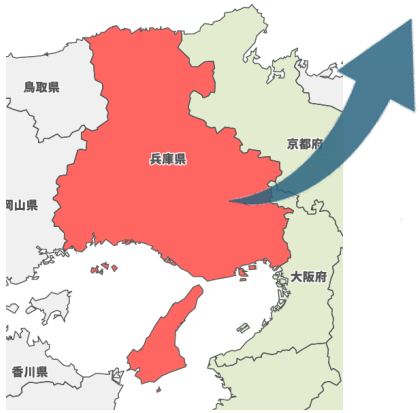
①次世代単通路機の開発促進
②県内MRO拠点の整備促進
③中堅・中小企業の工程DX
④認証制度（JISQ9100、Nadcap、NAS410）の取得促進
⑤次世代航空機の製品開発の推進（水素エンジン、GX関連製品等）
⑥海外市場への進出
⑦中堅・中小企業の理工系人材の確保促進

5．政策手段

①次世代単通路機の需要増に向けた生産管理や品質管理に係るシステム導入支援等のDX補助
②航空関連事業者への立地支援
③航空関連事業者の進出に備えた産業団地の整備
④次世代航空機に係る研究開発・試作品開発の補助金拠出
⑤専門人材の派遣による認証取得支援
⑥大規模国内外展示会への県内中堅・中小事業者の出展補助
⑦経験豊富な民間人材コーディネーター配置によるビジネスマッチング等の支援
⑧県内工業高校、大学と連携したマッチング促進

兵庫県・神戸市　空モビリティ分野（航空機）における地域産業クラスター計画の概要





- 10社以上の地域
- 5社以上10社未満の地域
- 5社未満の地域

核となる企業

川崎重工業株式会社
株式会社神戸製鋼所
新明和工業株式会社
住友精密工業株式会社
三菱重工業株式会社　　ほか67者

水素航空機用エンジンの試験機
(写真提供:川崎重工業株式会社)

熱交換器
(写真提供:住友精密工業株式会社)

兵庫県・神戸市　空モビリティ分野（空飛ぶクルマ）における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域

空飛ぶクルマ関連産業領域
(機体開発・製造・整備（輸送用機械器具製造業）、航空運送サービス（航空運輸業）、バーティポート建設（建設業））

2．対象エリア

⑴特にクラスター形成の核となる区域

神戸市、姫路市、洲本市、豊岡市、南あわじ市、淡路市

⑵計画推進の核となる企業

航空運送サービス：㈱Soracle、（一社）MASC
バーティポート建設：オリックス㈱、兼松㈱
機体開発：㈱SkyDrive

事業者	事業内容
オリックス株式会社	離着陸場整備 (①淡路島夢舞台、②TOTTEI)
兼松株式会社	離着陸場整備 (③洲本、④城崎、⑤神戸WF) 離着陸場候補地調査等(⑥有馬)
株式会社Soracle	商用運航の実現に資する事業 (⑦神戸空港島)
一般社団法人MASC	商用運航の実現に資する事業 (⑧淡路) 離着陸場候補地調査等(⑨姫路)

3．目指す姿（目標）

⑴現状

〇空飛ぶクルマの社会実装の実現や関連産業のエコシステム形成を目指して、空飛ぶクルマ実装促進に係る事業を展開し、商用運航を見据えた複数プロジェクトが進行中。
〇大阪・関西万博では尼崎臨港地区においてデモフライトを実施するなど、社会受容性が向上。
〇2028年商用運航開始に向け、官民一丸となった取組が必要

⑵目指すべき目標（2030年度）

① 官民設備投資額　99億円
② 付加価値増加額　79億円
③ 産業人材育成数　147人

4．勝ち筋

バーティポートや機体整備機能等の整備に取り組む事業者を支援。また、エコシステム構築に向け、県内事業者の空飛ぶクルマ市場参入を促進。

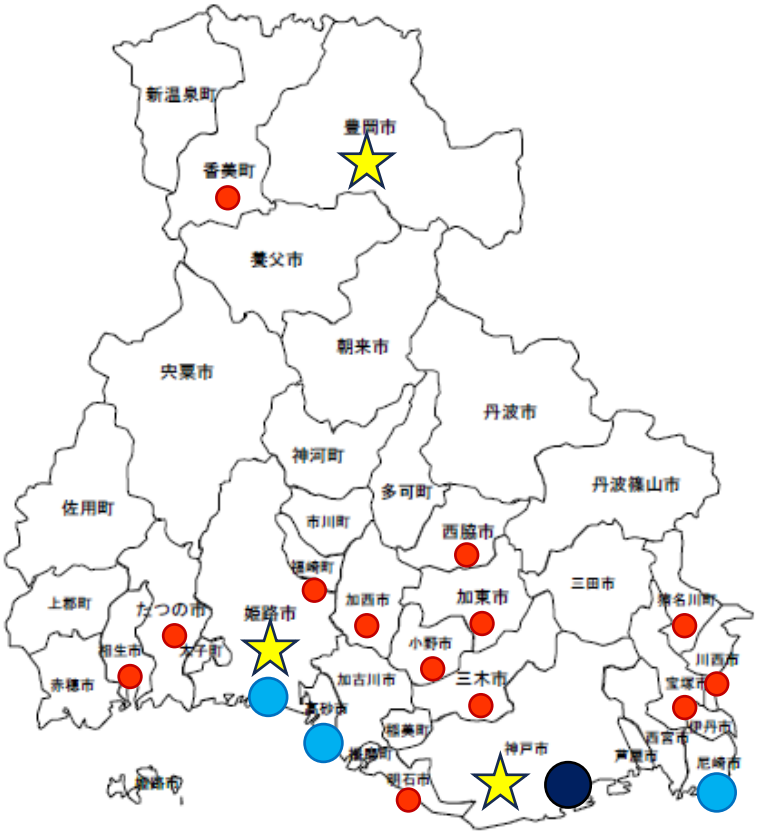
【基本戦略】

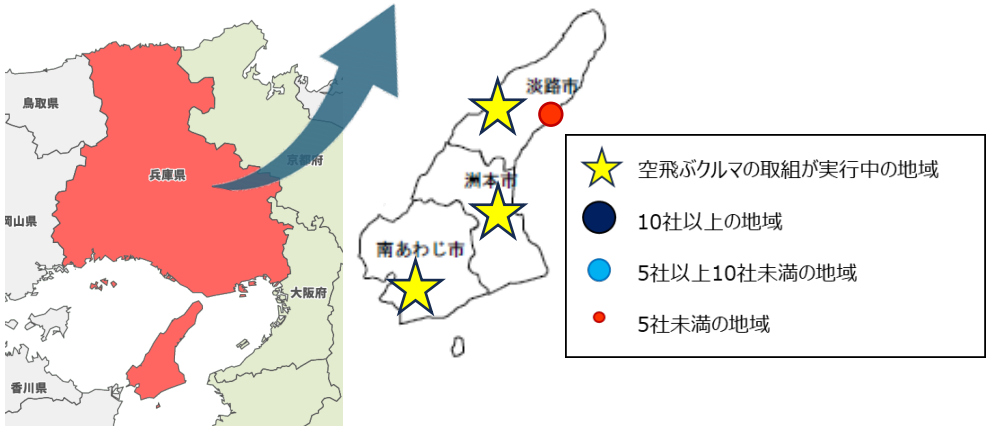
①県内の観光拠点や空港等のアクセス拠点において、ビジネス化に向けたインフラ（バーティポート、充電設備、格納庫等）の早期整備
②自治体や地域のコミュニティと連携し、サービス事業展開の円滑な推進
③運航サービスのみならず、整備、製造拠点やそれらに向けた人材育成も含めたサプライチェーンの構築

5．政策手段

①公益性の高い活用策（救急医療・災害対応等）の検討
②商用運航に必要な離着陸場の整備に係る事業者の取組支援
③商用運航に向けた取組が進められている地域において、具体的な議論を深めるための検討会を設置
④商用運航を実現するため、航空法等に基づく申請に際し、必要と考えられる事業者の取組支援
⑤空飛ぶクルマ市場への参入可能性に関するセミナー開催のほか、県内事業者と空飛ぶクルマ関連事業者との個別商談会の開催
⑥神戸市域における空飛ぶクルマの実用化を見据えた事業者間調整及び周辺環境整備

兵庫県・神戸市　空モビリティ分野（空飛ぶクルマ）における地域産業クラスター計画の概要





核となる企業

オリックス株式会社
兼松株式会社
株式会社Soracle
株式会社SkyDrive
一般社団法人MASC

○空飛ぶクルマの航行のイメージ図
（兼松株式会社提供）

○淡路島夢舞台
サスティナブル・パーク俯瞰図
（オリックス株式会社提供）

○TOTTEI鳥瞰図
（オリックス株式会社提供）

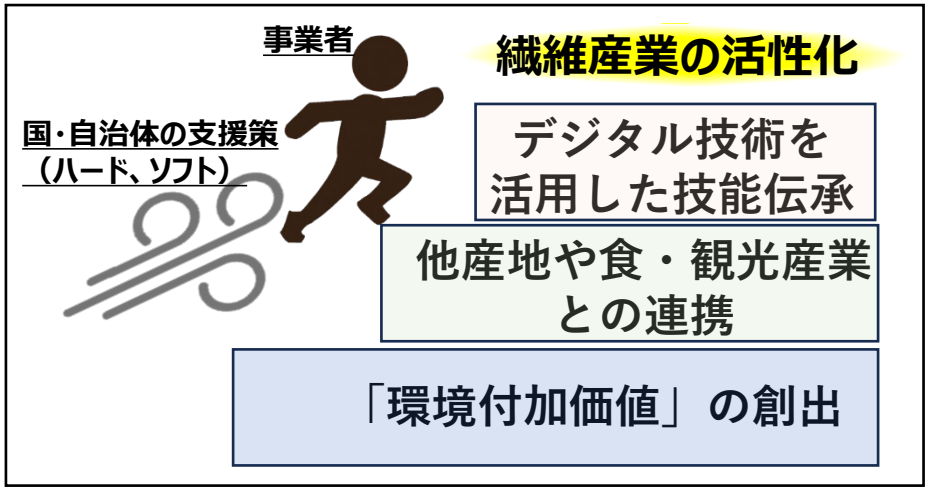
和歌山県　繊維分野における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域

繊維製品を核とする繊維産業領域
（ニット生地製造業、パイル生地製造業、
染色整理業、繊維製品製造業（繊維工業））

2．対象エリア

和歌山市、橋本市及び周辺町域



3．目指す姿（目標）

○ 目指す姿

100年以上の歴史の中で培われた高度な職人技と、世界をリードする編織技術を併せ持つ、日本屈指のテキスタイル産地として、産地が持つ長い歴史に裏打ちされたストーリーにDXとGXを融合させ、「持続可能な高付加価値の繊維製品の産地」へ転換。

「生産性の向上」と「付加価値の向上」を同時に達成し、各企業の投資を確実な利益へと変える好循環を創出する。

○ 目指すべき目標（2036年）

・官民投資額20億円（最終年度投資額2億円）
・付加価値額192億円
・産業人材育成数500人

4．勝ち筋

①DPP・DXの実現を通じた「環境付加価値」の創出

・認証取得、DPPの導入による価値創出
・省エネ・再エネ・環境対応投資
・産地全体のDX化、企業間の横断的人材育成等による次世代生産体制の確立
・先端素材の開発・活用

②他産地や食・観光産業との連携等による新たな付加価値創出

・有名産地とのコラボレーション等によるブランド力強化、情報発信拠点の整備

③デジタル技術を活用した技能の伝承等

・産地に蓄積された技能のデータ化、形式知化

5．政策手段

県・和歌山市・橋本市が連携して施策を展開

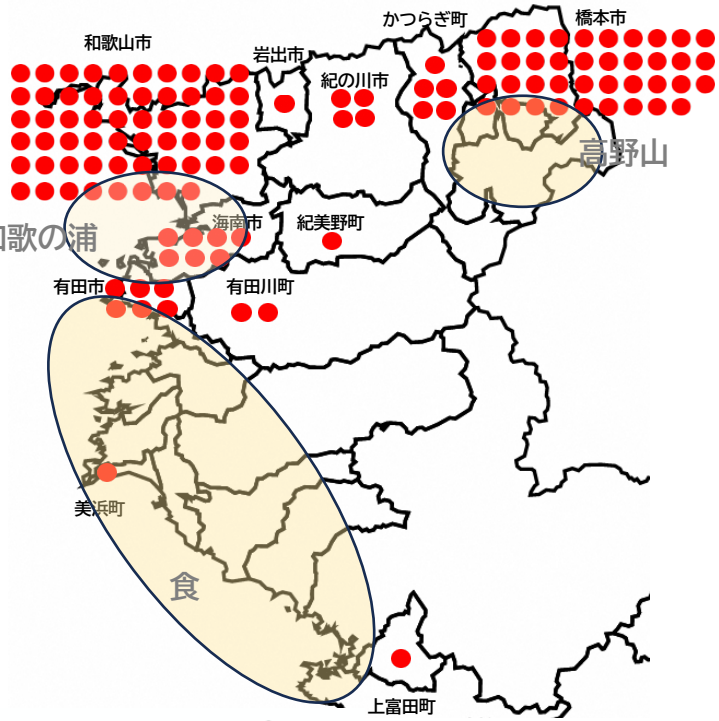
○ ハード（設備等）

・高付加価値化、生産性向上に資する設備投資補助
・AX、DXに資する設備投資補助
・省エネ、脱炭素に資する設備投資補助

○ ソフト（人材、販路開拓）

・DX推進(専門家派遣)
・経営幹部、ICT等の人材育成支援
・スタートアップとの連携強化・R&D等による高付加価値化、新商品開発支援
・オープンファクトリーの取組支援
・ポップアップ支援・展示会補助等支援
・見本市・輸出商社マッチング等支援
・海外販路開拓支援
（専門家派遣、出展支援、セミナー開催等）　等

和歌山県　繊維分野における地域産業クラスター計画の概要



核となる事業者

株式会社エイガールズ、阪和株式会社
松岡織物株式会社、妙中パイル織物株式会社
和歌山染工株式会社、株式会社丸昌　ほか
（和歌山ニット工業組合、紀州繊維工業協同組合、
和歌山染色協会、和歌山県衣料縫製品工業組合など　計125社）

他産業との連携

観光：高野山、和歌の浦
食　：日本酒、梅酒
産業：紀州漆器、情報サービス 等

株式会社エイガールズ【ニット生地製造事業者】

妙中パイル織物株式会社【パイル生地製造事業者】

吉田染工株式会社【染色加工事業者】

C. 地場産業成長プラン一覧

オンライン出席

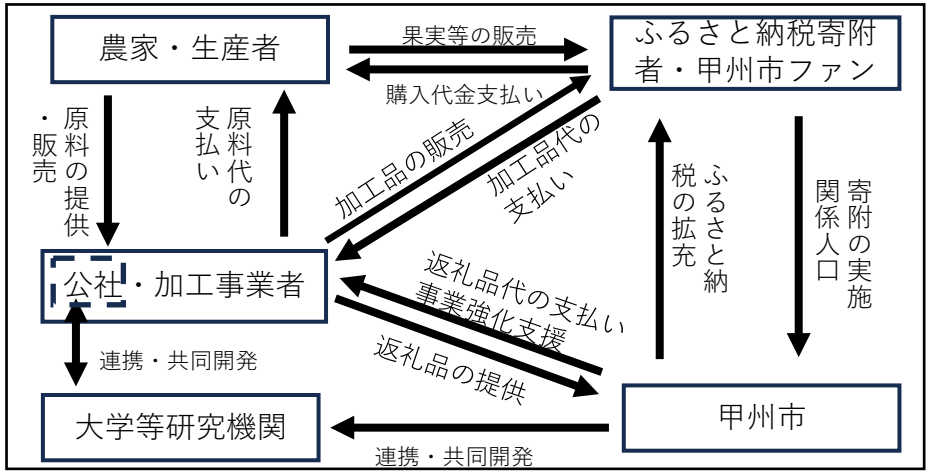
C計画リスト　4自治体　4件

自治体名	支援する分野
山梨県甲州市	農業分野、食品及び加工品製造分野
三重県四日市市	四日市萬古焼（よっかいちばんこやき）
京都府	伝産品計77品目（府・市共通指定31品目＋府のみ指定3品目＋市のみ指定43品目）
奈良県明日香村	世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」を核に、宿泊・飲食・物販・農産加工・歴史文化体験・ガイド等の付加価値向上

山梨県甲州市　農業･6次産業分野における地場産業成長プランの概要

1．支援する分野
・農業分野　・食品及び加工品製造分野
・対象品目：桃、ぶどう、ワイン、規格外果実、
ワインパミス、果樹剪定枝、その他副産物

2．支援する地域及び核となる事業者
・支援する地域：甲州市塩山地域、勝沼地域、大和地域
・核となる事業者
①甲州まちづくり公社（令和8年度設立予定）
②農協　③ワイナリー　④農家　⑤農産物加工業者
⑥商工会　⑦観光協会　⑧小売･飲食業者　⑨大学等



3．目指す姿（目標）

（１）区域内の食料品製造業/食料･たばこ･飼料製造業の事業所数及び従業員数
現　行：37事業所628人
2030年：40事業所680人
2035年：45事業所765人
（２）地域資源を活用した新規商品開発数
2030年までに10商品
2035年までに30商品
（３）果樹副産物の活用量
現　行：0%
2030年：10%
2035年：30%

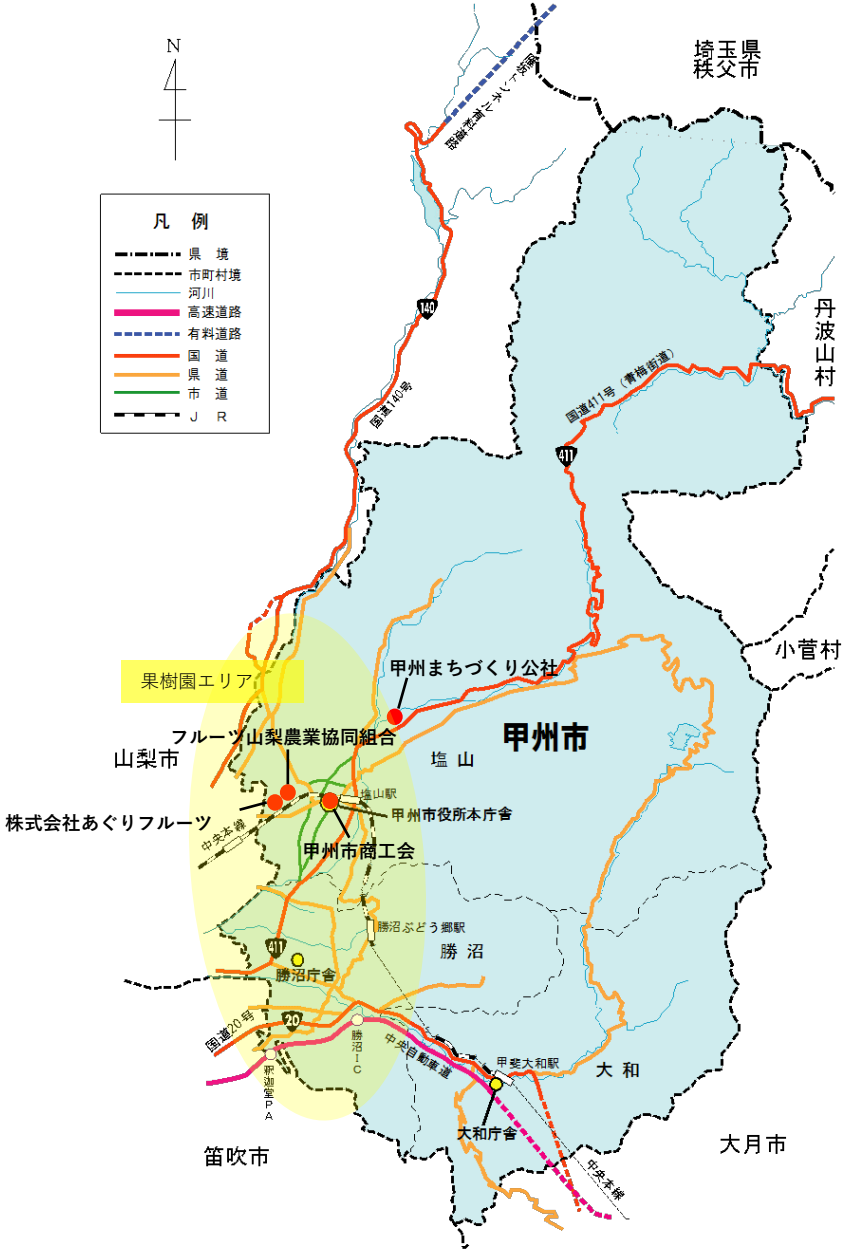
4．勝ち筋

（１）基本戦略
地域資源を活用し、生産･加工･販売･観光を地域内で連携させることで付加価値を創出、副産物を活用した新商品開発による循環型果樹産業モデルの確立
（２）具体的取り組み
・規格外農産物や副産物を高付加価値化するアップサイクル事業を展開
・新規開発商品のブランディングと販売網の多様化（ふるさと納税、EC直販、物産展等イベント）
・収穫体験やワイナリー見学、加工体験などの観光コンテンツとの融合
・産学官連携による研究開発の加速化

5．政策手段

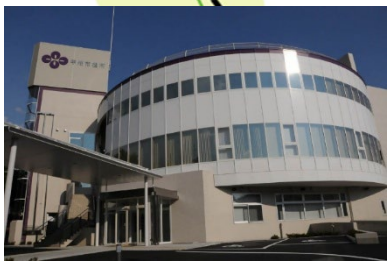
(１)地域公社が中心となり農業者･加工事業者･観光事業者の連携を促し新規事業を創出
(２)規格外品や副産物を活用した加工品開発促進のための施設整備･設備導入を支援
(３)ふるさと納税、EC販売、観光･物産イベント等の活用による販路拡大
(４)ICTやAIなど先端技術を活用し果樹栽培や商品開発の効率化と品質向上を支援

山梨県甲州市　農業･6次産業分野における地場産業成長プランの概要



核となる事業者

甲州まちづくり公社
甲州市商工会
フルーツ山梨農業協同組合
株式会社あぐりフルーツ
　ほか　計５者



(株)甲州まちづくり公社

甲州市商工会

フルーツ山梨農業協同組合

㈱あぐりフルーツ

三重県四日市市　伝統的工芸品分野における地場産業成長プランの概要

1．支援する分野

四日市萬古焼（よっかいちばんこやき）

- 1979年（昭和54年）1月12日経済産業大臣指定の伝統的工芸品に指定
- 主な製品：伝統的工芸品に指定される「紫泥急須（しでいきゅうす）」や国内シェア8割を占める土鍋のほか茶器、花器、酒器、茶道具、室内置物、調理器具、等

2．支援する地域及び核となる事業者

- 主な製造地：四日市市（主に阿倉川地区）
- 産地組合：萬古陶磁器振興協同組合連合会（萬古陶磁器卸商業協同組合、萬古陶磁器工業協同組合）
- 事業者：銀峯陶器株式会社、有限会社藤総製陶所

3．目指す姿（目標）

現代のライフスタイルの変化や安価な輸入品の台頭、職人の高齢化による技術継承の危機、小規模事業者のリソース不足といった課題に対し、以下の目標の達成を目指す。

〇経済的目標
産地を代表する製品（土鍋、紫泥急須など）の主に海外市場における平均製品単価を、5年後に現状の20%増、10年後に40%増へと段階的に引き上げることを目指す。
また、産地における窯業関連産業への新規就労者を５年後に20人、10年後に40人と増やし、生産工程を支える人材の確保を目指す。

〇市場の多角化と海外展開
10年後（2036年）までに中国市場に続く欧米、中東、東南アジア等の「第2・第3の市場」を開拓することで、特定国への依存リスクを低減し、多様な国内外のニーズに対応する。

〇産地の持続可能性の確保
後継者の育成や、一部工程における代替技術の導入などを支援し、産地内での持続可能な生産体制を構築する。

4．勝ち筋

（１）基本戦略
「高付加価値製品の新規開発と海外販路の多角化」

（２）取組の具体像
施策①：生活様式の変化への対応
生活様式の変化（IH化・単身化・共働き）にも対応できるよう、「冬の土鍋」のイメージから小型化、IH対応、電子レンジ対応など「通年使える小型調理器具」のように製品の新たな使用方法の提案や高付加価値化を目指す開発を支援する。

施策②：世界の茶文化に対応する「KYUSU」のブランド化
茶文化や急須市場の拡大のため、欧米・アジア圏で急速に拡大する「グリーンティー（日本茶・抹茶）」「ウェルネス（健康志向）」市場へアプローチする。

施策③：豊かな「地場産品・食文化」とのコラボレーション
高い耐熱性と調理機能を、四日市が誇る豊かな食文化と掛け合わせ、酒器×地酒など「器と食」をトータルで提案するプロモーションを実施する。

施策④：強みを生かした新たな需要の開拓
現代の多様なニーズや持続可能性に対応し、県内の他産業との協業など既存の枠組みにとらわれない新分野へ進出・拡大する。

5．政策手段

現状の課題を解決するため、四日市市と三重県が連携して以下の政策手段を講じる。

〇具体的な支援策（地場産業を支える仕組みづくり）
【技術開発・設備投資支援】
新意匠開発やペタライト代替素材の実用化などの新技術開発を支援する。同時に、既存の製法を維持するための原材料確保（調達国の多角化）支援を行う。
【販路開拓・ブランド化支援】
JETRO等と連携し、欧米・ASEANのバイヤーを招聘した商談会への参加支援を行う。また、地域の食関連事業者（地酒、かぶせ茶、大矢知手延麺、食用油等）が取り組む販路開拓や商品開発等の支援を行うほか、地域の食関連事業者（地酒、かぶせ茶、大矢知手延麺、食用油等）と連携した「四日市の食文化トータルコーディネート」による合同海外プロモーションを支援する。また、新たな海外販路開拓のための渡航費用等を補助する。
【人材育成・産地サステナビリティ支援】
各工程を支える専門職人の技術継承、後継者育成、および労働生産性向上のためのデジタル技術や先端設備導入を支援し、持続可能な生産体制を構築する。

三重県四日市市　伝統的工芸品分野における地場産業成長プランの概要

6.核となる地域・事業者等位置図

四日市萬古焼

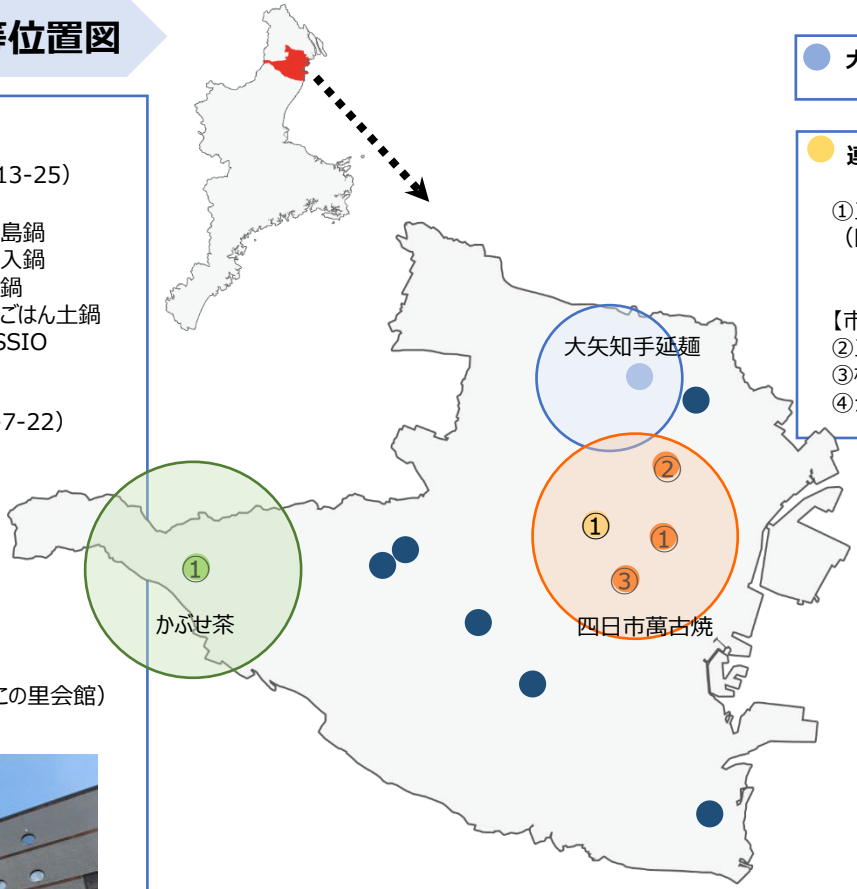
①銀峯陶器株式会社（四日市市三ツ谷町13-25）

・花三島鍋
・墨貫入鍋
・菊花鍋
・菊花ごはん土鍋
・BLISSIO

②有限会社藤総製陶所（四日市市八田1-7-22）

・至高急須
・HAKU
・ひとしずく
・焙烙急須
・煎茶碗

③萬古陶磁器振興協同組合連合会（ばんこの里会館）
（四日市市陶栄町4番8号）



大矢知手延麺（10社）

連携機関

①三重県工業研究所窯業研究室
（四日市市東阿倉川788）

【市外】
②三重県
③株式会社三重ティーエルオー（三重大学）
④ジェトロ三重

地酒（日本酒等）（6社）

かぶせ茶・抹茶

①四日市市茶業振興センター（四日市市水沢町252-63）

★**国内シェア８割**の土鍋を核に

★かぶせ茶の**生産量全国１位**と急須の生産地の共存を武器に

★そのほか四日市市が誇る地場産品と**四日市萬古焼の可能性を広げて**いきます

四日市市から 世界の市場へ

※イメージ

京都府　伝統産業品分野における地場産業成長プランの概要

1.支援する分野

西陣織、京焼・清水焼をはじめとした伝統産業品計77品目
（京都府・京都市指定共通31品目＋京都府のみ指定3品目
＋京都市のみ指定43品目）

2.支援する地域及び核となる事業者

地域：京都市、京丹後市、与謝野町、綾部市をはじめとする伝統産業品の産地を有する地域

核となる事業者：伝産品の海外展開に関わる事業者
（(株)Showyou、京都アンプリチュード(株)、Pieces of Japan(株)、(株)京都産業振興センター　等）

上記と連携し高度な技術・意匠を供給する伝産事業者（作り手）

3．目指す姿（目標）

・10年後の2036年までに付加価値額５億円を目指す。

・「核となる事業者」による海外への京都の伝産品の出荷額及び国内取引における外貨獲得額について、2030年までに120%に、2036年までに160%に拡大する。

4．勝ち筋

1．基本戦略

海外では、伝産品の持つ歴史的背景や、伝産品に触れる体験を重視する風潮が強く、京都が持つ歴史・文化のブランド力を活かした戦略的な海外販路開拓を行うとともに、伝統産業から先端産業まで多様な産業を生み出してきた京都の強みを活かして製造業とのコラボなどを通じた新たな新商品の開発を進める。

2．取組の具体像

伝産品の作り手と海外の使い手を繋ぐビジネス人材や、日本・海外双方の文化に精通する人材を確保・育成し、京都の伝産品の価値や背景、ストーリー等を踏まえたビジネス展開を行い、市場開拓や販路拡大につなげる。

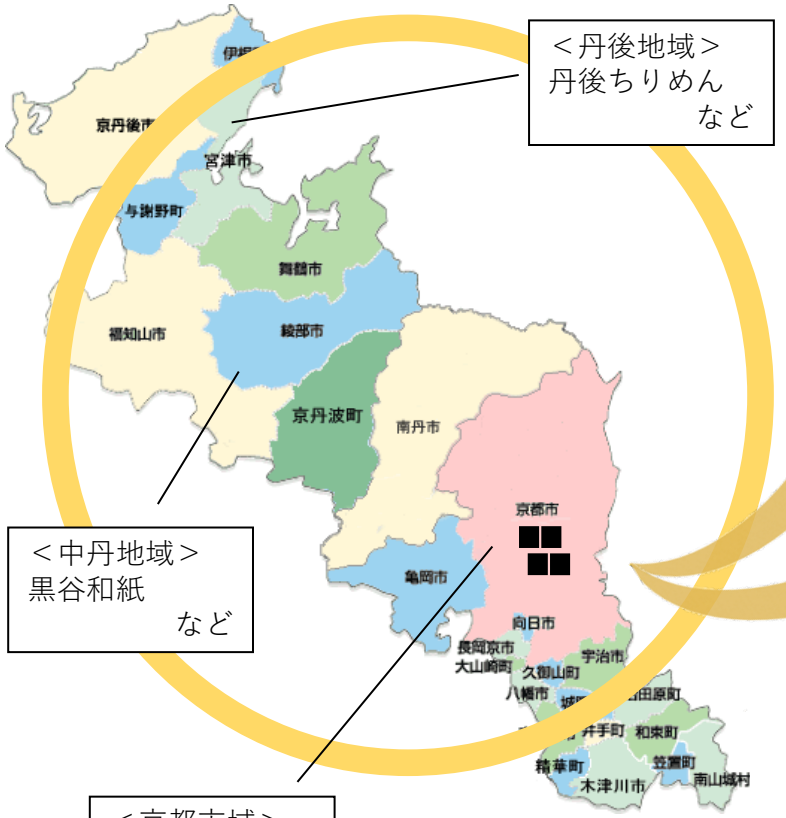
5．政策手段

海外の消費者に訴求するブランディングやＰＲに必要な海外とのビジネスに精通した人材の発掘・育成や、海外販路の開拓、需要創出に向けた取組を実施

（政策例）

・需要創出に必要なブランディング・ＰＲや、国内外でのテストマーケティング、展示商談会の開催支援
・支援活動の基盤となる活動拠点としてショールーム整備への支援
・海外とのつなぎ手となる人材の発掘・育成
・世界から伝産品やクラフト関係者が集まる国際交流イベント等の開催
・伝統産業を活用した高付加価値観光の推進　など

京都府　伝統産業品分野における地場産業成長プランの概要



＜丹後地域＞
丹後ちりめん
など

＜中丹地域＞
黒谷和紙
など

＜京都市域＞
西陣織
京友禅
京焼・清水焼
など

核となる事業者

株式会社Showyou
京都アンプリチュード株式会社
Pieces of Japan株式会社
株式会社京都産業振興センター
など、日本の伝産品の海外展開に関わる事業者

上記と連携し、高度な技術・意匠を供給する伝産事業者
（作り手）

京都府内の伝産品を一体として世界に展開

京都伝統産業ミュージアム
（株式会社京都産業振興センター運営）

ATELIER JAPAN
（株式会社Showyouショールーム）

京都アンプリチュード

POJ　STUDIO
（Pieces of Japan株式会社運営）

奈良県明日香村　観光・文化・芸術分野における地場産業成長プランの概要

１．支援する分野

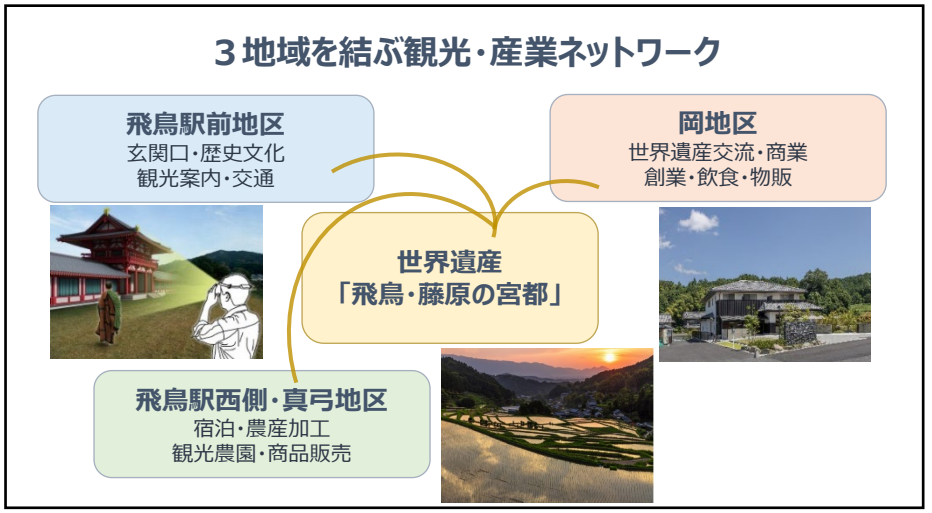
世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」を核に、宿泊・飲食・物販・農産加工・歴史文化体験・ガイド等の付加価値向上を図る。

２．支援する地域及び核となる事業者

核となる地域：①岡地区　②飛鳥駅前地区　③飛鳥駅西側・真弓地区

核となる事業者：飛鳥観光協会、明日香村地域振興公社、明日香村商工会、星野リゾート、長谷工コーポレーション、長谷工ヴィレッジライフ、ホロニック、近畿日本鉄道、BRJ、ふるさと明日香 等

３地域を結ぶ観光・産業ネットワーク



３．目指す姿（目標）

【必須KGI】

年間付加価値増加額 6億円

（令和12年度・単年度）

観光客数　60万人 → 100万人

宿泊客数　0.7万人 → 5万人

外国人観光客数　1.6万人 → 10万人

1人当たり村内消費額　4,273円 → 5,000円

毎年度フォローアップし、国の求めに応じて報告

【現状整理】

世界遺産をはじめとする豊富な歴史文化資源を有する一方、観光は日帰り型が中心で、宿泊・飲食・物販・体験等の地域内消費に十分つながっていない。

４．勝ち筋

事業者が新たな商品・サービスを提供し、村が事業環境を支える

・星野リゾート：宿泊施設整備・宿泊需要の創出

・長谷工系：古民家・既存施設を活用した宿泊・交流

・地域振興公社：農産加工・商品開発・販売

・観光協会・認定プロガイド：有料ガイド・体験・周遊商品

・新規創業者：飲食・物販・体験等の新事業

宿泊 → 歴史文化体験 → 飲食・物販

→ 農業・加工 → 滞在・消費拡大

５．政策手段

観光・文化・芸術

見える化、多言語、二次交通、Wi-Fi、観光案内、体験商品の造成・人材育成

商業・サービス

空き家・古民家活用、創業、資金調達、法令手続、改修・運営支援

農林・商工連携

農産加工、商品開発・販路、担い手、スマート農業、鳥獣害対策、農村RMO

関連インフラ整備：現時点の概算

約7億円

明日香村　観光･文化･芸術分野における地場産業成長プランの概要

BRJ株式会社
一般社団法人飛鳥観光協会

飛鳥駅前

飛鳥駅西側・真弓地区

株式会社星野リゾート
農事組合法人ふるさと明日香
一般社団法人明日香村地域振興公社

岡地区

株式会社長谷工コーポレーション
株式会社長谷工ヴィレッジライフ
株式会社ホロニック
明日香村商工会

ブランドいちご
「あすかルビー」

核となる事業者

株式会社星野リゾート
株式会社長谷工コーポレーション
株式会社長谷工ヴィレッジライフ
株式会社ホロニック
近畿日本鉄道株式会社
BRJ株式会社
一般社団法人飛鳥観光協会
一般社団法人明日香村地域振興公社
明日香村商工会
農事組合法人ふるさと明日香

古民家等再活用事業　宿泊施設「ブランシエラ 石舞台テラス」

B.地域産業クラスター計画一覧

地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（第8回）
10月発表分

録画配信

B計画リスト　2自治体　3件

自治体名	産業領域
福島県	航空宇宙関連産業
	ロボット・ドローン関連産業
愛知県	航空機・宇宙や次世代空モビリティ（ドローンやAAM（空飛ぶクルマ）等）関連製品を核とする航空宇宙産業

福島県　航空宇宙関連産業分野における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域

航空宇宙関連産業

＜特定理由＞
- 国際認証・高度な技術力を有する企業群の存在
- 世界的な市場動向（成長性）及び国内の政策動向（航空機産業戦略、宇宙基本計画、サプライチェーン（SC）強靭化等の動き）との高い整合性
- 国家プロジェクト（福島イノベーション・コースト構想）及び連携"絆"特区
- 機体の高レート生産、サポイン分野の需給ひっ迫感、宇宙分野のサプライチェーン構築等の動きを踏まえたサプライチェーン参入チャンスの拡大

2．対象エリア

相馬市、南相馬市、並びに県北、県中、会津及び相双地域等の周辺地域

3．目指す姿（目標）

（1）現状

・中核企業・宇宙スタートアップ等や関連企業が立地し、競争優位性を確保

・高い参入障壁・品質要求、高度人材の定着・育成、道半ばの企業間ネットワーク構築、「実証の聖地」の魅力発信等の課題が存在

（2）KGI・KPI

・官民投資設備額
　５年で合計114億円程度の投資創出

・付加価値増加額
　５年で合計710億円程度の付加価値増

・産業人材育成数
　267人（R8）→311人（R12）

※中間評価のため、航空機用エンジン部分品等出荷　額や航空宇宙関連産業認証取得件数をモニタリング指標（KPI）に設定

4．勝ち筋

（1）中核企業及び候補企業の成長投資

国内外の旺盛な需要を捉えるため、中核企業・候補企業の生産拡大・生産性向上等のための大規模投資の呼び込みを図る

（2）ハブ（核）となりうる企業の更なる創出

窓口機能を果たすサブティア企業の育成・誘致等を通じ、更なる取引創出・県内サプライチェーン強靭化を図る

（3）県内SC構築・企業間連携強化

高い技術力を有する県内企業の更なる参画（裾野企業）の拡大及び企業間連携拡大を通じ、受注量・品目の拡大を図る

（4）実証環境等の整備

スタートアップの更なる呼び込みと社会実装を促進するため、実証・実験環境等（協調領域）の環境整備やマッチング等の取組を進める

5．政策手段

（1）取組に向けた課題

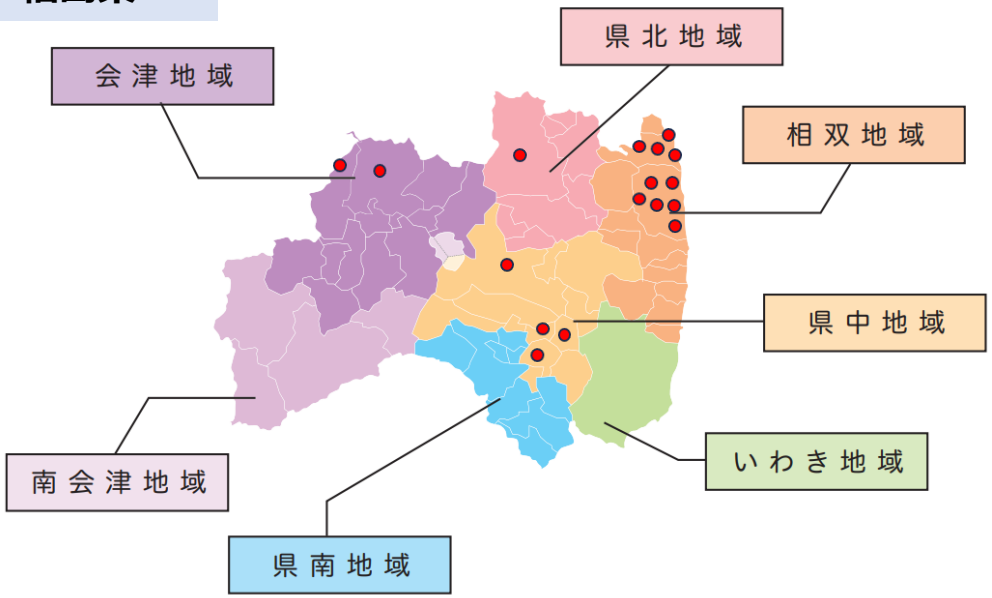
①企業間ネットワーク活動強化の必要性
②生産に携わる高度な技能を持つ人材確保及び技術的スキル向上の必要性
③設備投資や認証取得等のソフト面での投資拡大の必要性
④実証・試験環境の不足

（2）講じるべき政策パッケージ

①企業間ネットワーク（ふくしま航空宇宙産業推進協議会（仮称））を核にした政策の実施
②関係機関（イノベ機構等）と連携した一体的な支援（伴走支援・企業誘致・新規参入・販路拡大等）
③国と連携した設備投資・研究開発等の支援
④教育・試験機関等と連携した人材確保・育成支援、技術支援等

福島県　航空宇宙関連産業分野における地域産業クラスター計画の概要

福島県



(株)IHI（相馬事業所）

インターステラテクノロジズ(株)東北支社

核となる企業

（株）IHI（相馬事業所）、
（株）会津技研、AstroX（株）、（株）アリーナ、
（株）井部製作所、インターステラテクノロジズ（株）、
（株）エイチ・エー・ティー、
（株）エヌ・ティー・エス、コスモ精機（株）、
将来宇宙輸送システム（株）、大同精機（株）、
（株）タマテック、テトラ・アビエーション（株）、
東成イービー東北（株）、（株）NAKANO、
（株）二光製作所、ニダック精密（株）

非鉄金属、難削材における角物微細・複雑形状の加工
（株）NAKANO

小型人工衛星打上げロケット
インターステラテクノロジズ（株）

V2500ターボファンエンジン
（株）IHI（相馬事業所）

福島県　ロボット・ドローン関連産業分野における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域

ロボット・ドローン関連産業

＜特定理由＞
- 世界的な市場動向（成長性）及び国の政策動向（AIロボティクス戦略、無人機量産体制の整備等）
- 国家プロジェクト（イノベーション・コースト構想）及び連携"絆"特区の動き
- 福島ロボットテストフィールド（RTF）・F-REI・会津大学等の研究開発・実証環境や、高度な技術力を有する企業群の存在

2．対象エリア

南相馬市、会津若松市、いわき市及び県北・県中地域等の周辺地域

3．目指す姿（目標）

（1）現状
- 福島県の強みと国の戦略・政策の整合性（AIロボティクス戦略、無人航空機の量産体制整備等）
- 研究開発・実証環境の優位性及び技術力を有する企業群（スタートアップ等）の存在
- 市場・需要創出の課題（市場の未成熟、システムインテグレーター（SIer）・専門人材不足、企業間連携の必要性、更なる規制合理化の必要性等）

（2）KGI・KPI

・官民投資設備額
　5年で合計160億円程度の投資創出
・付加価値増加額
　5年で合計1,794億円程度付加価値増
・産業人材育成数
　612人(R8) → 1,755人(R12)

※中間評価のため、県産ロボット認定件数等をモニタリング指標（KPI）に設定

4．勝ち筋

（1）イノベーションの核を活かした産業集積

全国有数の研究機関や県内大学（会津大学等の高等教育機関、福島ロボットテストフィールド・F-REI等）を核にしたイノベーション・スタートアップ創出と県内企業への成果波及、イノベーションの核を活かした更なる産業集積・誘致等の推進

（2）ソフトウェアを軸としたロボット開発

会津大学等の強み（ソフトウェア・AIロボティクス）を活かしたサービスロボット・協働ロボットで優位性確保及び社会実装・取引拡大

（3）無人機量産の動きを捉えた市場獲得

経済安全保障上のニーズを捉えた県内メーカー・部材企業のドローン国産化及びサプライチェーン構築需要の取り込み

（4）「実証の聖地」としての優れた実証環境

"絆"特区、福島ロボットテストフィールド等を活かした実証の呼び込み

5．政策手段

（1）取組に向けた課題

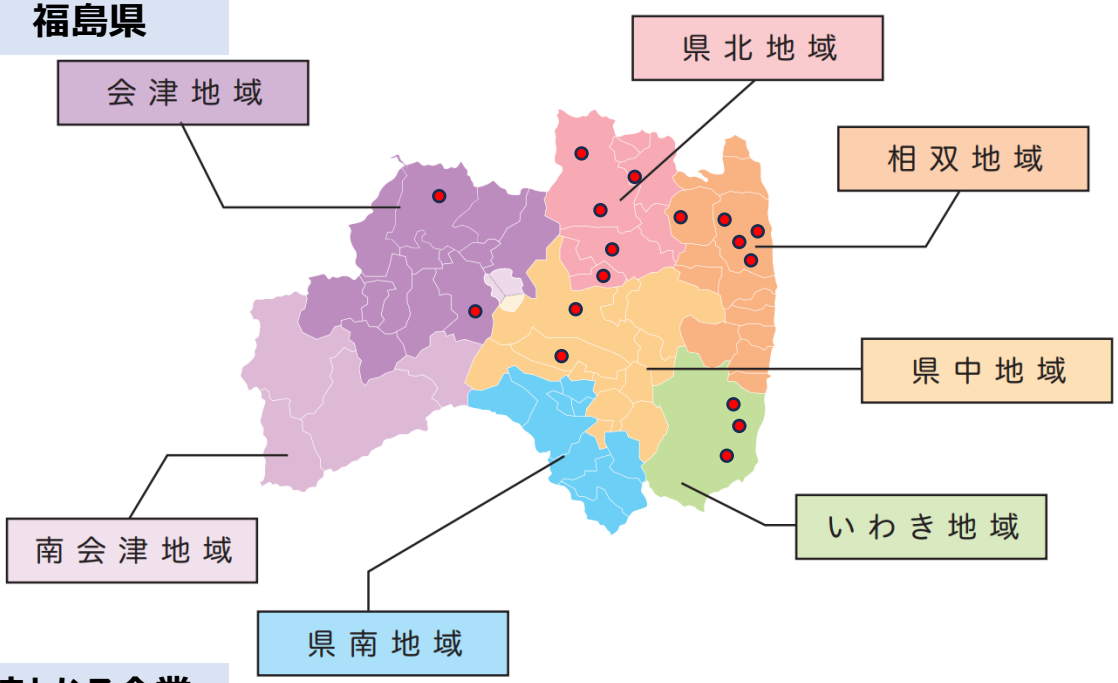
①実証フィールド間競争における優位性確保（実証環境整備・強化）の必要性
②市場創出・社会実装のボトルネック解消（社会実装・取引拡大までのハードル、システムインテグレーター（SIer）不足、サプライチェーンの脆弱性、投資不足、ドローン分野等の規制合理化等）
③ロボット・ドローン分野の高度人材不足
④イノベーション創出の環境整備（産学連携促進等）の必要性

（2）講じるべき政策パッケージ

①福島ロボットテストフィールド・F-REI・イノベ機構等の関係機関と連携し、伴走支援、企業間ネットワーク構築、企業誘致、新規参入促進、販路拡大、人材育成等の施策を一体的に推進
②県内大学等と連携し、高度人材育成及びイノベーション創出を支援

福島県　ロボット・ドローン関連産業分野における地域産業クラスター計画の概要

福島県



福島ロボットテストフィールド

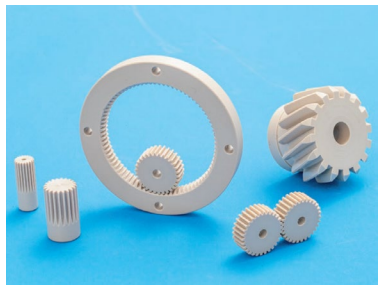
Copyright © 2017 Fukushima Prefecture.All Rights Reserved.

核となる企業

（株）菊池製作所、マブチモーターマイクロテック（株）、
（株）東日本計算センター、（株）ＦＳＫ、
福島コンピューターシステム（株）、(有)飯田製作所、
（株）福島三技協、（株）ハマ、（株）メカテック、
（有）協栄精機、（株）日本アドシス、
イームズロボティクス（株）、（有）ワインデング福島、
（株）ドローンＷＯＲＫシステム、
（株）Ｅｙｅｓ，ＪＡＰＡＮ、（株）リビングロボット、
（株）ミューラボ

ミューダイナミクスグリッパ　RBCK30-320M1
(株)ミューラボ

E6150TC
イームズロボティクス(株)



PEEK樹脂製の歯車加工の事例　(有)飯田製作所